

漁海況情報

平成 26 年 4 月 14 日 第 1 号(通巻 538 号)

山口県水産研究センター 外海研究部 〒759-4106 長門市仙崎 2861-3
TEL : 0837-26-0711 FAX : 0837-26-1042 Mail : a16402@pref.yamaguchi.lg.jp
【海鳴りネットワーク ホームページ】

<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a16500/uminari/uminari-top.html>

【ケンサキイカ春漁の漁況予報】

4～5 月のケンサキイカ漁は、近年の不漁傾向が続き、漁獲量は平年並み*となるでしょう。なお、本格的に獲れ始めるのは小型（胴長 20cm 以下）のイカが加入してくる 6 月以降になる見込みです。（*平年並み：過去 5 ヶ年漁獲量平均値の 80～120%）



【予報の根拠】

① 資源動向

4～5 月には胴長 20～30cm の春季成熟群が主な漁獲対象となります。この群の漁獲量は平成 9 年以降顕著に減少しており（図 1）、資源は低水準で横ばい状態にあります。

② 初漁期の漁獲量

春季成熟群の初漁となる 3 月の代表地区（萩、長門地区）の漁獲量は、本年は 267kg で前年（934kg）を下回りました。

3 月の漁獲量が多いと 4～5 月の漁獲量も多いという関係があることから（図 2）、3 月の漁獲量から 4～5 月の漁獲量を予測した結果、漁獲量は約 7 トンで平年並みと予測されました。

③ 近年の漁況の季節変化

近年の漁況は、1～5 月に低調に推移した後、6 月から次第に上向き、9～10 月頃に最盛期を迎えるパターンが続いています。

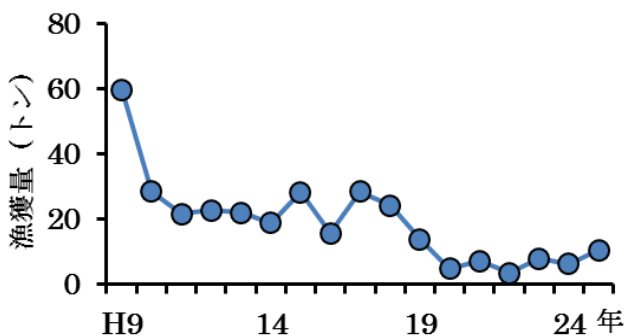


図 1 代表地区における 4～5 月のケンサキイカ漁獲量の経年変化

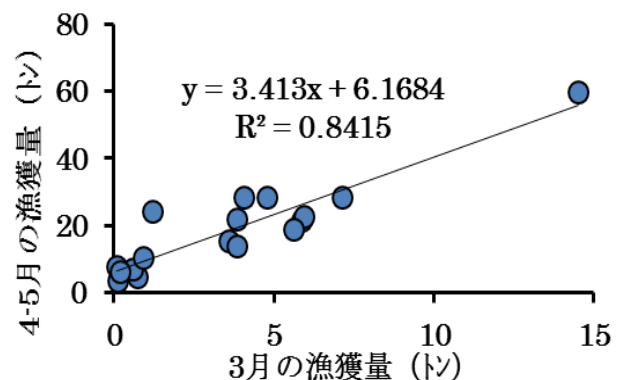


図 2 代表地区におけるケンサキイカの 3 月の漁獲量と 4～5 月の漁獲量との関係